

1. 件名：「敦賀発電所2号炉の地震等に係る新基準適合性審査に関する事業者ヒアリング(34)」

2. 日時：令和5年3月9日（木）16時00分～17時30分

3. 場所：原子力規制庁9階耐震会議室

4. 出席者

原子力規制庁 原子力規制部 地震・津波審査部門：

海田主任安全審査官、宮脇安全審査専門職、大井安全審査専門職

日本原子力発電株式会社 開発計画室：

堀江常務執行役員、齋藤執行役員 他2名

同 安全室： 1名

同 発電管理室： 2名

同 開発計画室： 1名*

同 発電管理室： 1名*

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 提出資料

<本年3月7日提出済>

- ・敦賀発電所2号炉 調査データのトレーサビリティの確認における薄片試料作製位置の誤りについて（現在までの取組み状況）

時間	自動文字起こし結果
0:00:02	原子力規制庁のカイダです。
0:00:05	今日はですね敦賀発電所 2 号炉の調査データのトレーサビリティの確認、薄片作成。
0:00:14	1 の誤りについてというところで資料いただいています。これこれに対して本原子力発電とヒアリングをしたいと思います。
0:00:24	それではですね資料、
0:00:28	の確認と資料の説明の方、原典の方からよろしくお願いします。
0:00:36	日本原子力発電の
0:00:39	神谷でございます。
0:00:41	本日はお時間をいただき、ありがとうございます。
0:00:45	またですね今日のヒアリングのお時間をとっていただきましたのは、現在進めていただいている審査会合の資料の中でですね、
0:00:56	不適合の案件が発生したと。
0:01:01	いうことを連絡させていただいた上で、今日資料に取りまとめて、その説明をさせていただこうと思ってます。具体的には、
0:01:11	薄片薄片観察のための派遣資料の、
0:01:16	が 1 ヶ所ですね、再作成が必要であるということ、の不適合でございます。
0:01:25	それに加えてですね、今、この不適合をですね、そういう閉店会、
0:01:31	或いは現地調査も含めて進めているところなんですけども、
0:01:36	水平展開、同じような場所がないかというチェックの中でですね、
0:01:43	他にもですね、薄片の
0:01:46	再観察が必要な場所が、今、2 ヶ所をさらに追加になるという連絡を受けてですね。
0:01:56	この確認を今当社で今まさに並行して進めていると。
0:02:01	いう状況であります。
0:02:05	ちょっと詳細はですね今確認中なんですけど、その追加になる 1 ヶ所、2 ヶ所というのはですね、
0:02:13	一つ薄片の再作成から必要になる。
0:02:18	場所と、
0:02:19	いうことで、
0:02:20	もう 1 ヶ所の方はですね、今、確認中なんですけど、
0:02:24	すでに別の

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:27	薄片資料は作成されていて、
0:02:31	ただ資料としてお出ししているのは、間違って派遣資料で観察をしているものを、をお出ししているというものを、のような状況でございまして、
0:02:43	いずれにせよ派遣観察の結果としてお出ししている。
0:02:47	調査データということではですね、今日、今資料に書いてあるものと含めると、
0:02:53	今のところ3ヶ所、
0:02:54	残りの2ヶ所は今確認中ですけどそういう状況でございます。
0:03:02	今のちょっと速報ベースの状況も含めて、お話ししましたけども、
0:03:07	まず提出させていただいた資料ですね、ご説明させていただきたいと思えます。
0:03:13	資料のタイトルがですね、敦賀発電所2号炉、
0:03:17	調査データのトレーサビリティの確認における発見資料作成位置の誤りについてと。
0:03:24	現在までの取り組み状況でございます。
0:03:28	最初に少し経緯を書かせていただいております。
0:03:33	昨年12月9日の1099回の審査会合以降ですね、再構築した審査資料作成プロセスに基づき、
0:03:42	これまでに確認が完了した調査データ、これK断層とK断層南方延長の10行のボーリング孔、これに関わるデータでございます。
0:03:52	これに関して従前提示していたデータですね、これ基本的に
0:03:57	令和2年2月7日の第833回の審査会合でデータ集としてお示ししていたデータ。
0:04:05	ここから変更等のあった内容についてご説明を進めております。
0:04:12	ちょっと書いてございませんですけど12月9日の1099回と、本年2月10日の1113回ですね、でございます。
0:04:24	それでこの度ですね、
0:04:28	上記の調査データ、つまりK断層と南方延長の実行、この調査データにおいて、
0:04:34	薄片資料の作成位置1ヶ所が誤っていることを確認したと、いうことで、
0:04:43	これはちょっと最後にご説明しますけども、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:04:49	すでにお示ししている資料の中では、再構築したプロセスの中ですね、
0:04:55	すでに5ヶ所、派遣を再作成して観察しているというデータをお示しをしているんですけども、
0:05:03	これに加えて、1ヶ所が追加になるというか、1ヶ所正しいとしていたものが誤っていたので追加になるということでそれと冒頭ご説明したそれに加えてさらに2ヶ所の今確認中であるということに、
0:05:18	なります。
0:05:21	それで、1ポツ、ご覧いただきたいと思いますが、事象の説明ということで、
0:05:27	本年2月10日、
0:05:30	1113回の審査会合のコメントを踏まえてですね。
0:05:34	このコメントというのは※4に記載してございますけども、
0:05:39	2月20日の面談資料で提示させていただいた抜粋ですけども、
0:05:44	資料の観察箇所とかの適切性とかですねこの辺りをわかりやすい資料として、見直すことというコメントをいただいております。
0:05:54	これを踏まえてですね、次回の審査会合に向けた
0:05:59	資料の作成を進めております。そうしたところ、
0:06:05	H27-P-1孔、深度74.36から74.50メートルの破砕部で作成した薄片資料が、
0:06:16	最新活動面で作成されていない。
0:06:20	ということを確認いたしました。
0:06:23	この資料でこれを本件事象と呼ばさせていただきます。
0:06:28	※の5に書いてございますけども、先週、2月24日、すいません、2月24日に連絡を受けまして、その分のうちにこれは不適合であるということ当社として確認をしていると。
0:06:41	というのが起点となるこの発見の起点となる事象でございます。
0:06:47	それで、2ポツ、ごめんなさい、そうしたしましたら、
0:06:54	ちょっと3ページ目をご覧いただきたいと思います。
0:06:58	別紙の1-1でございます。
0:07:02	これがですね今回のこの1件の誤りの確認状況でございます一番上の箱書きにですね。
0:07:10	繰り返しになりますけども、
0:07:13	条線の観察試料や薄片観察資料の、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:16	適切性をわかりやすく確認できる資料の作成をするため、
0:07:21	建マ変の残資料。
0:07:23	これを組み合わせたところですね。
0:07:26	薄片試料が最新活動面、
0:07:29	この場所は 74.40 メートルが最新活動面と認定しているものでございます。
0:07:37	そこで、泊に資料が作成されていないことを確認いたしました。
0:07:42	参考までにその下に最新活動面の認定、市、コア写真と一緒に、
0:07:48	赤い矢印で指し示しているとか最新活動面と活動面として認定しているところでございますけども、
0:07:55	やや弯曲しているが、斎田稲井では、白い矢印の範囲内ですね。
0:08:01	では細粒部を伴い最も直線的であることから、深度 74.40 メーターのせん断面を最新活動面と認定したということでございます。
0:08:13	で、この認定に基づいてこの場所で条線の観察、
0:08:18	或いは派遣資料が作成されている必要があるわけですけども、
0:08:23	その下の写真、一番左が、研磨編を作成した位置ですね、上の、コア写真から拡大したこの範囲を切り出している。
0:08:36	その右側が研磨編の写真でございます。
0:08:40	大体その一番左のコアの写真とですね、ほぼほぼ同じ方向から撮影している池間編の写真でございます。
0:08:49	緑の三角形で指し示しているのがこの資料の切断方向でございます。
0:08:57	それで、一番右側がですね、
0:09:01	真ん中の県内の写真も斬首を組み合わせている写真ではあるんですけども、
0:09:07	一番右側の資料切断面というこの写真ですね。
0:09:11	これが今回改めてもう 1 回組み合わせた、ああし
0:09:18	で確認をしていたところですね。
0:09:23	この片麻痺の写真の下が動けたって開いた切断面側をこれ見ている写真になりますけれども、
0:09:31	見ておわかりの通り真ん中辺で水色で丸で囲ってあるところが、薄片試料を切り出した後か、わかります。
0:09:43	最新活動面はですね今回改めてこの写真で確認すると赤い矢印、つまり、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:49	右下の右側の方ですね、こうずれ、右側にある方が最新活動面の位置であって、
0:09:56	この写真では、
0:09:58	濃い水色の矢印、上下で指し示しているところで、
0:10:04	薄片を作成していたと。これは間違っていた場所で作成をしていたと。
0:10:11	いうこと。
0:10:12	ちょっと言い方を変えると、この水色のところが最新活動面であると、誤って作成をされていて、
0:10:20	そのことを、今回の新たに構築したプロセスでも確認がですね、できていなかったと、というような経緯になります。
0:10:36	おめくりいただきまして、4 ページもあわせてご覧ください。別紙 1-2 でございます。
0:10:45	これ本件事象に関係する作業手順で 1113 回、2 月 10 日の審査会合の資料から抜粋でございまして、
0:11:00	作成手順の資料です追加するという資料の修正方針の中でご説明した資料でこれは薄片観察の作業手順を示したものでございます。
0:11:11	左側に①から⑨の文字が書いてあってそれに対応する形で右側にフローでですね、①から⑨が書いてございます。
0:11:21	で、赤で囲ってますけども、赤字でちょっと書いてますけども、
0:11:28	トレーサビリティの確認ですので、
0:11:31	既存のですね派遣試料の再作成が必要となる場合はですね、
0:11:38	②で関連データの確認、これは最新活動面の位置の確認した記録、
0:11:45	或いは条線の観察の記録とか、これを指します示しますし、を表しております。これに基づいて、③で既存資料の作成位置を確認をしてですね、
0:11:58	適切な間違った過去に作成した場所が間違っ
0:12:04	おかしかったですねということになれば、右側の適切でないと。
0:12:09	いう側に行ってますね。
0:12:11	それで、⑧のところで、削剥資料を再作成して観察をし、してですね、それを、⑨のデータが変わるということでの元データにするという、こういう手順にしてございまして、
0:12:26	今ご説明してるこの 1 件に関しては、本来であれば右側のフローで行くべきところが、下の適切という方でこう流れていってしまっていたと。
0:12:37	ということになります。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:44	はい。
0:12:45	ちょっと戻って恐縮ですけど、1ページ目の2ポツの審査会合資料への影響でございます。
0:12:53	本件事象に関わるですね1099回の審査会合資料1-4の関連箇所が、4-6ページ、それと4の75から76ページでございます。
0:13:07	すいません、もう一度後ろに行ってくださいまして、
0:13:13	通しページの5ページ。
0:13:16	別紙2-1でございます。
0:13:19	これセンロ9099回の時にですね、ちょっとこのときは修正箇所一覧表という名前にしておりましたけども、
0:13:27	そこの中の、
0:13:29	本件事象はこのNo.47のところ、H27-B-1の当該破碎部のところでして、
0:13:38	一応ここ変位センスが変更になると、いうことを記載をしておりますけども、
0:13:45	右の修正理由ですね、この時はちょっとまとめた修正理由を書いているところなんですけども、
0:13:53	この場所については、最新活動面の位置自体は変更にはなっておりません。
0:14:01	ただそのあとのですね、
0:14:03	走向傾斜がですね、変更になるという場所でございます、
0:14:09	ちょっとこの資料では変更の理由が丁寧に書いていない段階のものなんですけども、
0:14:15	走向傾斜が変更になると、そうすると、
0:14:18	条線はですね、2月の説明でいうと副次的な変更になりますということ、で条線の70Lが52Rに変わるということ。
0:14:31	それで修正理由の欄に書いては、へ書いてあるのは、偏確認観察に変位センスが修正となる、括弧して、薄片資料の作成位置は正しかったと書いてあると。
0:14:42	ということです。で、変位センスは、総合傾斜とか条線が変わることによって副次的な影響で変わるということでこの資料の段階では、
0:14:53	正断層センスが左で正断層センスに変わるということの情報が、福祉的影響ということでここでは記載していたんですけども、昨年篠塚土が正しかったということ。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:15:06	ただ今回の不適合がこの正しかったということが、誤っていたということになりますので、本来はここは再作成をして再観察をしないといけない場所であったと。
0:15:18	ということになります。
0:15:23	従いまして、次のページが、
0:15:26	1099回の当該箇所の薄片観察結果をですね、
0:15:33	副次的変更ではあるんですけどそのエビデンスということで、6ページ、7ページ。
0:15:41	4-75ページ、4、76ページにつけてますけれども、
0:15:46	これも全体、赤く囲っておりますけれども、再作成をして再観察をします
0:15:54	ので、さ、博士の作成率であるとか下の派遣観察の結果の写真そのものがですね、違う場所での観察結果を掲載してますので、
0:16:05	この2ページ分については正しい位置での正しい観察結果に差し替えるというか、これが変更になるという影響箇所でございます。
0:16:23	はい。参考までに、8ページはですね、
0:16:27	113回2月10日は、資料の作成方針ということで、
0:16:34	16項目の例示箇所を、この資料で、赤いこのページだと赤い枠で囲って
0:16:41	ますけれども、今回の不適合箇所は青でかかっ起こったところですので、2月10日の0
0:16:52	時箇所には含まれておりませんでした。従って、2月10日以降コメントを反映して157項目に展開する作業をしている
0:17:04	中で、発見されたという、ちょっと先ほどの説明ということの関係に、
0:17:09	になります。そういたしまして、2ページに戻っていただきたいと思います。
0:17:15	3ポツとして不適合管理の状況でございます。
0:17:21	当審査を再開いただいた後にですね、発見された、本件でしょう。
0:17:28	大変申し訳なく思っております。
0:17:31	当社としても重く受けとめてですね、原因の究明、
0:17:35	是正措置の確実な展開等をですね、徹底して取り組んでいこうと。
0:17:41	いうふうで、今進めております。
0:17:45	(1) (2) (3) 書いてございますけど、まず、(1)の対策でございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:52	本件事象の破砕部に関しては、最新活動面を含む正しい位置で、薄片試料を再作成して、
0:18:00	再作成した派遣試料の観察を実施して、観察結果等を審査資料に反映をして参ります。
0:18:07	もちろん最終的には審査資料として提出していくということになります。
0:18:13	それが二つ目のポツですけども、
0:18:15	同本件事象と同様の誤りがないかということでのチェックを進めてございます。
0:18:22	これに関しては本件事象がですね最新活動面の場所での資料作成による不適合でございましたので、
0:18:31	最新活動面で資料作成をしている、他のすべての
0:18:36	発見資料作成位置、
0:18:39	それから調整も最新活動面ですね、観察をしていますので、条線確認位置を対象に、今、確認を進めております。
0:18:50	この進めている今途中の経過ということで、冒頭申し上げた、
0:18:56	さらに追加で2件がですね、不適合の対象として、可能性があるということで今確認をしているところでございます。
0:19:07	それから、(2)の原因です。
0:19:11	これは今原因を調査中ではあるんですけども、本件事象に繋がった作業内容、この2月の段階で、
0:19:20	やっていた作業内容やですね、
0:19:23	最後に
0:19:25	すでに薄片試料の再作成をしていた箇所が5ヶ所ございます。
0:19:30	その時はですから適切でないということで、確認というか発見が
0:19:37	審査資料だお出しする前にですね、検出できてきていますので、そのとき、その時はどうしてそこがわかったのかというようなことも含めた、その相違を考慮してですね、
0:19:51	今、調査を進めているところでございます。
0:19:57	で、
0:20:02	それから(3) 是正措置ですね。
0:20:06	(2) で特定した原因に基づき検討するというので、やはり原因をですね、きっちりと特定もちろん、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:20:16	推定原因にならざるをえない部分もあると思うんですけどもそこをきちんと検討することによって、
0:20:22	是正措置ですね、再発防止対策ということを講じる必要がございますので、原因調査が終わった段階で、是正措置を立案をしてへの検討をしていくことになります。
0:20:37	ここについてはまだ確定的なことを申し上げる段階では全くないんですけども、
0:20:43	要求事項やですね、作業手順書の見直しの要否等を確定させて確実に取り組んでいくと。
0:20:51	ということになるかと思っております。
0:20:55	それで4の今後の説明スケジュールへの影響ということで、
0:21:02	本件事象に関わる不適合管理については、3月下旬を目途に取り組んでいるというふうに書いてございますこの資料ではですね。
0:21:14	それで、
0:21:15	ちょっと上に戻っていただいて、(1)の対策の二つ目のポツのですね、
0:21:21	他にないかと、いうことの確認。
0:21:25	これについては、先ほど申し上げた2件も含めて今確認を進めておりますけども、
0:21:31	できれば今週末までにですね、この水平点が他にないかっていうことは、きちんと終わらせたいなということで、
0:21:40	取り組んでおります。
0:21:45	それから、その一つ上のポツですね。
0:21:48	この薄片を再作成して再観察するというところが、
0:21:54	薄片を再作成するとですね物理的に
0:21:57	乾燥させるとか、一定の期間が必要になってきますので、
0:22:04	現状この1ヶ所ということで言うと、3月下旬までに観察まで含めて、
0:22:11	終わるかなということで、
0:22:14	4に書いた3月下旬ということに記載をしております。
0:22:19	ただ申し訳ないですけど先ほどの追加の2件、再作成が1件なのか、かどうかというのは確認中ですけども、
0:22:28	そこのところがですね、薄片を再作成するっていう、作業工程はちょっと、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:34	今日の時点では少し不確定要因がちょっと増してしまったという状況はあるのでそこはちょっと申し訳ないと思います。
0:22:42	それから、原因の方はですね、これも実は、
0:22:46	今週末ぐらいまでに元はしっかりとですね、確実に、
0:22:50	確認しようというふうで、
0:22:53	検討をしてきたところなんですけれども、
0:22:57	先ほど2ヶ所が追加になるという状況を踏まえとそこも含めてですね、検討しないといけないという状況がありますので、
0:23:07	当初今週末と言ったところがですね少しそこは影響を受ける可能性があるかなというところで、我々努力は、
0:23:16	したいと思ってるんですけど、拙速にですね、原因が不十分であると、是正措置をですね、しっかりしたものになりませんので、そういう今状況でございます。
0:23:31	ということで、この資料上は不適合管理については3月下旬を目途に取り組んでいるというふうに記載させていただいておりますけども、
0:23:40	最後の2行のところですね。
0:23:43	従いまして、1113回会合を2月10日の時はですね、次の審査会合に向けて3月中旬ごろに提示しを提出して、3月末ごろに審査会合をさせていただけないかという当社の
0:23:57	スケジュールを提出させていただいておりますけれども、
0:24:02	これは見直す必要がございます。
0:24:07	この見直しについてはですね、上の不適合管理の進捗ですね。
0:24:12	現時点では、少し不確実な要因がありますので、その状況が見通した見通せた段階でですね、改めて提示をさせていただきたいと。
0:24:24	いうふうに考えております。
0:24:30	最後に、8ページ。
0:24:33	をご覧ください。
0:24:36	ごめんなさい。9ページですね。
0:24:39	参考としている資料です。
0:24:43	これは
0:24:46	最高質した再構築したプロセスにおいてですね。
0:24:50	これまでに派遣資料の再作成観察を実施している箇所で、
0:24:57	1099回の審査資料1-4に記載をしているところでございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:25:03	ちょっと見にくいですが、2 から 5 が一つの破砕部、26 一つの破砕部、32 から 35 一つのタイプ、60 から 71 のは、が一つの最後、
0:25:14	72 から 73 が一つの破砕部ですので、これが 5 か五つの場所で再作成をしていると。
0:25:22	ということでございます。
0:25:25	ちょっと関係するところを赤い下線を引いてございます。
0:25:32	修正内容のところで、単に薄片試料のを再作成して観察というふうにして書いてあるのは再作成して、観察した結果、
0:25:43	その結果従前し、提示している変位センスのデータが変わっていないので、ちょっとこういう書き方をしております。
0:25:52	再作成をした結果、変位センスが変わっているような場所は、修正内容の欄はですね、変更前変更後を変えて、
0:26:01	おりますが、修正理由の欄に再作成を、をやってますということを、
0:26:07	この段階の記載ということで、明記はしていると、というような状況でございます。
0:26:14	ちょっと先ほどの原因のところでありましたこの 5 ヶ所は検出をされていたんだけど今回は一つ、結果的に三つということになるかと、という状況確認中ですがその辺の差異を含めて、原因の調査をしているところなんです。
0:26:30	はい。当社からの説明は以上でございます。
0:26:39	は、説明ありがとうございました。
0:26:41	まずこの資料で、ちょっと事実関係とさしていただきたいなと思います。
0:26:50	まず私の方からですね 1 ページ、最初に前書きがあって事象で、審査会合資料への影響という、
0:27:00	こういった流れで、
0:27:02	書いてあるんですけど、
0:27:04	ちょっと
0:27:06	これよく見ればわかりますし内容をよく知ってる人、者にとっては
0:27:14	理解できるんですけども、
0:27:18	ここの感じの書き方ですと、
0:27:23	もともと 1099 回、12 月 9 日の会合で、
0:27:30	157 でしたと言ってたんだけど、
0:27:34	そこまでさかのぼって実は間違っていて、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:37	そこが変更で 157 が夫婦増えるんだというところが、ちょっと読み取りづらくてですね。
0:27:46	一見すると間違ってた。
0:27:51	1 の事象のところ、
0:27:53	先期中 113 回の不フローの書き方がちょっと、
0:27:58	示し方が悪かったぐらいの方にも、さらっと読んじゃうと、この読めても、読めなくもないような、
0:28:08	そういった書き方なので、
0:28:11	これ本当のただ書きぶりだと思うんですけども、
0:28:15	その辺りの事実関係ですね、もともとの
0:28:19	12 月 9 日にさかのぼって 157 が関わるんだと、いうようなところがちょっとわかるような感じでの、
0:28:27	何て言いますかね工夫と、
0:28:32	そこも含めてちょっと、
0:28:34	書きぶり、
0:28:36	ちょっと手直ししていただきたいんですけどそこ、ちょっとそこら辺よろしいですかね。
0:28:44	はい。県連の神谷でございます。
0:28:47	ご指摘承知いたしました。
0:28:53	実はちょっと、
0:28:56	この 1 件だけだと、ちょっと悩んでいる点でございまして 5 ページをご覧くださいとですね。
0:29:04	この表の作り方表の拾い方ということでは本件事象のこの No.47 ということについては、副次的影響ということなんです。
0:29:17	157 の中での 1 項目としては、
0:29:21	入っていてですね、ここが再作成になって、変位センスが結果的に変わるかわからないのかってことの修正をこれを行わないといけないことになります。
0:29:35	なので本件事象の 1 件だけに限って言うんですけどね、非常に妻の話は数
0:29:43	が増えないっていうかですね、この表の作り方上、
0:29:48	というところがあります。ただ、先ほど申し上げた確認中の日経、
0:29:54	もありますので、
0:29:57	ですね、ちょっと

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:00	考えたいと思います。はい。
0:30:04	わかりました。ちょっと今確認中のやつまで入れて、
0:30:10	来週の資料提出まで、うまく整理できるかっていうそこはまたあるかと思うんで、
0:30:16	少なくとも今今回説明いただいた薄片の作り直してというのが、157の数字がっていうところが今ご説明でわかったんですけど、
0:30:29	これ只野印象ん見た時のパツと見の印象として、何か前回の2月10日の資料のフロー、フローの示し方が悪かったぐらいに、の文ではなくて、その
0:30:43	もう1個さかのぼったところの部分が、変更、
0:30:48	んなるんだっていうところが、読んですっと頭に入ってくるような形の、書きぶりっていうことでお願いできればなと思ってますけど、その辺は可能ですかね。はい。
0:31:01	元の神谷さんの検討をしたいと思います。
0:31:05	はい、じゃあその点よろしくお願いします。
0:31:08	それで
0:31:09	塗布。
0:31:11	めくっていただいて不適合管理の状況ということで、
0:31:16	書いてあるんですけど、ちょっとここも、
0:31:19	事実関係を、
0:31:20	教えてくださいね。
0:31:23	ここで言ってる不適合、不適合とか不適合管理っていうのは、
0:31:30	ちょっと何を指してるのかなっていうところなんですけど。
0:31:35	もともと派遣の作成位置が誤っていたこと、これは何年も前に作ったものが、実は見直したら、誤ってたっていう、
0:31:45	そこが、
0:31:47	不適合で今までこれまで説明いただいてたのはそこが不適合なんだということで説明されてたと思うんですけど、
0:31:54	それを言ってるのか。
0:31:57	今回、
0:31:59	誤りがまた発見できなかったこと。
0:32:03	もう、
0:32:05	とか、それ間違ってるのに正しいというふうに、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:09	言い切ってたってということ、つまり昨年ぐらいからやってたその確認作業、これが不適合だったっていう。
0:32:16	言われてるのかちょっとその辺ちょっと手続きのところ詳しくないんですけども。
0:32:21	その不適合というのは
0:32:23	今回、二つあると思うんですね、もともとの白線作成の位置が正しくなかったのと、
0:32:29	誤りが発見できなかったっていうところ、そのどっちが今不適合管理っていうところで今不適合というふうに言われてるのかっていうところ、その辺ちょっと、
0:32:39	今やられるという作業とかを教えてくださいたいんですが。
0:32:49	日本原子力発電の野瀬でございます。
0:32:53	と、
0:32:54	これ不適合としてきてるのは
0:32:58	薄片の作成位置、
0:33:02	に誤りがあったという。
0:33:04	ことで切ってます。
0:33:06	で、その内容を、
0:33:09	踏まえて今資料として書いてるので、ひも紐づいて
0:33:16	正しかったっていう日ところ間違いになってるんですけど、
0:33:19	不適合で切ってるのは、
0:33:21	衛藤。
0:33:22	速水。
0:33:23	作ってるのが間違いだったっていう。
0:33:26	ことです。
0:33:37	そもそも作ってるって意味の間違いっていうわけじゃない。そうそう、確認した結果誤りに気づかなかったこと。
0:33:45	ていう意味の、笛木郷ですね。
0:33:49	はい。これ、平成 28 年、27 年とかの古い時に作ったのが不適合という意味じゃなくて、新しいプロセスにした上で、
0:34:01	確認したんだけどそれを、
0:34:03	誤りに気づかなかったっていう。
0:34:06	ことですね。
0:34:08	はい。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:34:10	あ、わかりましたじゃ。
0:34:13	でも今までの、157ヶ所が不適合でしたって言ってたそっちの不適合とは、何か別の何ていうか、意味合いになっちゃってるってことなんですか。それは
0:34:25	平成20何年とかにやってた。
0:34:28	何年か前のものがちゃんとできてなかったっていうので不適合が見つかりましたという整理だったと思うんですけど。
0:34:36	今回は、
0:34:38	同じように薄片が何年か前に作ってたやつは間違っていた、それがあって、去年ぐらいから、新しい品証プロセスでやって、
0:34:50	やったけど、
0:34:51	その何年か前の作業のことではなくて、去年以降のこの何ていうか一連の流れがこう不適合というふうになら、
0:35:02	整理されてると。
0:35:04	その何年か前の方は
0:35:07	どう、中に浮いちゃうっていうことになるんですかね。
0:35:30	はい。衛藤。
0:35:32	日本原子力発電の野瀬でございます。150何は新しいプロセスん時に見つけたので、加古が、
0:35:41	誤りで今回、
0:35:44	それをただしますっていうことなんですけど、今回は1回それでOK。
0:35:50	だっていうふうにした上で、やっぱり、
0:35:55	確認した間違いだったので、そこを不適合にしてるんですけど結果して、それって、
0:36:01	加工。
0:36:03	が誤ったことを、
0:36:05	いうことになるので、
0:36:07	この不適の中では、過去も使用禁止っていうか、
0:36:13	あと、最終的に使う、使いませんって話には、
0:36:18	なるのかなというふうに思って、
0:36:22	阿呆のカイダです。
0:36:24	うん。あ、わかりました。
0:36:27	そうなるよ
0:36:31	気にはなるのは

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:36:33	間違いが見つけれなかったっていうところがちょっとこういう不手際だったっていうところそこはわかるんですけども。
0:36:43	そうするとこうなんで薄片が国際紙面と違うところで作られてて、
0:36:50	それがどういう原因でそんなことになってて、今後はそんなこと起きないように、
0:36:57	私らの審査なんでな中身の方がちゃんと正しく強いデータが出てきて評価されてるっていうところが大事なんでそっちが一番気になるんですけど。
0:37:06	そこがちゃんと
0:37:08	何かフィードバックして担保できるような形での今、不適合管理という形にはなってるのかなってないのかっていうところがちょっと知りたいたいんですけども。
0:37:22	日本原子力発電野瀬でございます。
0:37:24	ちょっと過去の時に誤ってたのを、推定するの難しいんですけど今回新しいプロセスにしたことで、
0:37:33	昔、明確に何か要求事項とか記録をこう整理しますっていう話をやることで、過去、
0:37:42	が間違ってたのを、
0:37:44	が洗いざらいになるっていうのを1回作ったプロセスだったんだけど、
0:37:51	それでも漏れちゃったことに対しての是正をすることで、
0:37:57	なんですかね。
0:38:01	これから出していく資料は、
0:38:03	間違いがないっていうのを、
0:38:07	そういうプロセスに、
0:38:10	なってるっていう説明になるのかなと。
0:38:13	で、今回だから特に思いの思いというか
0:38:17	是正として必要なのは新しくしたプロセスでも見つけれなかったことに対して改善することが、
0:38:25	重要なのかなというふうにはちょっと考えてるんですが、
0:38:32	の神谷です。ちょっと補足させていただきますと、原因調査の結果を踏まえて再発防止対策をですね、作っていきますけども、
0:38:43	二つの作業に対しての再発防止対策をしていくことになると思います一つは、過去の資料の再確認をするとき、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:38:53	これについては、この後も、50 残ってる 58 行等の作業がありますので、
0:39:00	そちら側でもことが適切じゃないですけど見落としがないようにしていくという再発防止対策をするということと、
0:39:09	それを今回の場所のように、新たに再作成をしますので、
0:39:13	再作成をするときにも、今回の不適合を踏まえてですね、再作成するときにも間違いない、再作成とか、或いは今後もデータ拡充とかで追加で作成をしていく。
0:39:24	ことがあろうかと考えておりますけども、そういう時にも今回のようなですね、作るときにも、間違わないようにという、その両方に対して、再発防止対策というか、是正措置を、
0:39:36	講じていくというふうになると考えております。
0:39:44	カイダです。だから数数今おっしゃったのは今後ちゃんと間違いないように確認を、残りの子を確認するっていうのと再作成。
0:39:57	再作成をするときも、間違いないっていうのは、
0:40:03	これはやっぱり、
0:40:06	もともと間違ってるものを、
0:40:09	本当これ、だから、どうなるん。結局だからもともと間違ってたもの。
0:40:15	何年か前のものを見る時もちゃんとやるというふうなそういった手続きを今から、
0:40:21	構築しようというそういうことです。
0:40:23	元のカミヤです。去年そういうふうを考えてます。今回の 1 件について言うと、それを作ったときに間違えていたと、いうことと、それを正しいかどうかを確認するということでも、
0:40:36	抜けちゃったということですので、その両方に対して、是正措置を講じる必要があると考えており、
0:40:44	あ、わかりましたじゃちょっとですね今、今、いろいろ今のこの
0:40:49	紙の (1) といつか 3 ポツの、
0:40:52	この、これですと今まで読んで、何を不適合としてて、今どういう、
0:40:58	ことをされようとしてるかっていうのが、ちょっと漠然としててわかりにくかったんで今、
0:41:05	おっしゃったようなこと。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:41:07	書ける範囲で構わないので、もう少しこう、こう、どういうことをして、どういうことが起きないようにしようとしてるかっていうのを何かわかるように、
0:41:17	ちょっと丁寧に追記等していただきたいと思いますが、よろしいですかこれだから、来週に向けてってということなんですが、
0:41:28	はい、原電の神谷です。
0:41:31	ご指摘を承知しました。
0:41:36	原因調査の結果で再発防止対策を確定していくので、
0:41:42	どこまでこう、こうしましたって確定的に書けるかどうかはあるんですけども、こういう観点では、再発防止、事前措置を講じていきますとかですね、そういうところは、
0:41:54	最低限こうわかるようなですね、当社はどういうスコープで、再発防止対策をやろうとしているのかということがわかるようにですね。
0:42:02	ちょっと書きぶりは別にして検討させていただきたいと思います。
0:42:09	はい、わかりました。ちょっとそこはお任せしますが
0:42:13	先ほど申し上げたように、
0:42:18	この不適合管理っていうところが何を不適合と見てどう、どういうことをされてるかっていうところをわかるようにちょっと、もう少し記載を尽くさせていただきたいと。
0:42:27	融資ですねよろしくお願いします。
0:42:30	それとちょっとこれまた、
0:42:34	ひょっとしたらなかなか言いにくいことなのかもしれないですけども、
0:42:40	もともと12月のその会合の資料で、
0:42:45	あえて間違っていない。薄片作成位置は間に間違いはなかったって結構何か積極的な文言が入って、間違いはないって積極的なものっていいですか。
0:42:59	結構言い切り型のような、説明があったんですけども、
0:43:04	これっていうのは、何か作業確認作業をしてその時は間違いがないという確認、ことを確認したっていうのがあったのでそういうふう書いてたのか、ちょっとこう、
0:43:15	憶測で書いてたのかとか、何かそこを
0:43:20	今、経緯がわかればちょっとを教えてくださいませんか。
0:43:26	はい。
0:43:27	原燃の神谷でございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:43:32	4 ページの別紙 1-2 をご覧いただきたいんですけども、
0:43:37	審査会合でお示ししている野間へ、既往のデータから変更になった箇所をですね、お示しをしているわけですけども、
0:43:46	変更になってないデータも、の方がもちろんたくさんあるというか、ボウタイにあります。
0:43:55	つまりこのフローでいうと、薄片に限っていうとこのフローでいうと、まっすぐ下においていくものですね。
0:44:02	これについても、当然調査会社からの記録をもとに、当社の中での技術設計資料というところで、正しいものは正しいものということで確認をしております。
0:44:16	で、昨年 12 月の会合までに、間違っていたという方はもちろん間違っていたという形で、正しく直したものであるということでの確認をしております。
0:44:28	5 ページの、この別紙 2-1 とかで、修正理由に、
0:44:34	正しかったとかというふうに書いているのは、もちろんこの
0:44:38	書き方のルールの一とかですね不正確さのコメントいただいておりますんですけども、
0:44:44	この 12 月の資料の時点ではですね、
0:44:47	発見資料にかけ観察について言うと副次的な変更とかで変わっていく場合もありますし、
0:44:57	先ほどの 5 ヶ所のように再作成をしている場所もありますので、
0:45:01	その辺がわかるように、
0:45:03	派遣の他、作成値が正しかったというところは一応正しかったんだということがわかるように括弧書きとかですね。
0:45:09	我々が確認しているものでしたので当時まで、昨年 12 月の前までにですね確認してるので、
0:45:15	そういう我々の情報に基づいて、書いているということになります。
0:45:25	カイダで、規制庁甲斐ですということはその時点ではちょっと正しかったというところが確認の結果正しいというふうな認識だったんでそういうふうに書いたけれども、
0:45:38	よくよく今回見直すと、その間違いんがやっぱり間違ってたというところに気づいたというそういったこと、経緯ということでよろしいですか。
0:45:51	県連の神谷です。その通りでございます。ほぼ、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:45:54	カイダです。わかりました。はい。
0:46:05	はいあとすいません。引き続き確認なんですけれども、
0:46:15	そうか。
0:46:18	3ポツの今の3ポツのところで今確認されてるのが、
0:46:25	薄片観察1と、(1)の
0:46:32	2ポツ目ですかね。
0:46:35	薄片観察し薄片の1と条線の確認位置を、
0:46:43	確認をされてるってということなんですけれども。
0:46:47	これここに書いてある通りかなと思うんですけども
0:46:51	この2種類ってことでいいんですね他は特にしてなくてこの薄片の1と条線観察位置の確認を今されてるというところでもいいですか。
0:47:05	はい。日本原子力発電の清でございます。
0:47:08	そうですね
0:47:09	最新活動面で、資料作成している。
0:47:14	ものとして今挙げられてる薄片資料作成位置と、条線観察位置と、
0:47:20	ここを対象にしております。
0:47:24	はカイダですわかりました。
0:47:27	これ今回見つけたのが薄片観察1、
0:47:31	100円の作成位置がちょっと違ってたんで、これをまずやろうっていうところわかるんですけども、
0:47:38	さっきのお話もあるんですけど、
0:47:42	当時正しいと思う。
0:47:44	確認したんだけど、その時はもう携わらしいと思ってたっていう、
0:47:50	ところで、
0:47:52	そういう状況だとすると、たまたま薄片とか見つかったんですけど、
0:47:58	他に何か似たような、全部とは言わないんですけど、類似するようなもので、
0:48:05	同じような間違いを犯してしまいやすそうなんなんか小項目とか、そういった調査、
0:48:12	データっていうのは、特にない、なくてやっぱりこれが一番、
0:48:17	この二つだ、
0:48:19	間違えるとすればここなんだっていうそういった認識で今、この二つを選んでるってことです。この二つを選んでは。
0:48:26	昨年1以外に

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:48:29	何て言いますか、条線観察位置も入ってて、薄片だけだったら今回の事象を受けて、薄片やろうっていうのはわかるんですけど、条線も入ってるんでちょっとこの、
0:48:41	この二つの選択の何とか意図っていうのは、ちょっと別にこれがいい悪いとかじゃなくてちょっと教えていただきたいんですけど。
0:48:55	日本原子力発電野瀬でございます。
0:48:58	今回、
0:49:00	トレーサビリティ、過去の
0:49:04	過去のデータのトレーサビリティの確保ということで、
0:49:08	条線につきましては、
0:49:11	基本的にボーリング、
0:49:14	コアから切り出して現場へんして、
0:49:17	それで取ってたりとかするんですよ。
0:49:20	そうすると、ここに書いたように
0:49:24	それはちょっとそういう意味で書いてある最新から他の
0:49:28	資料を作成しているっていうのは、
0:49:31	ある意味ボーリングコアからくる切り離して観察したりとか、
0:49:36	テーマ編も
0:49:39	派遣もそうですし、条線の観察もそうなんですけどそういうことをやってるものに対しては、やはりその繋がりというか、
0:49:46	あと、
0:49:48	もう一度しっかり見ましょうって意味で、
0:49:51	取り上げてますんで、なので、もうボーリングコア上で観察できる。
0:49:59	破碎幅ですとか、ガウジ幅とか最新活動面の
0:50:04	意思とかってのはそのままの
0:50:06	写真上でできるので、今回は対象としてないと。
0:50:12	そういうことで
0:50:15	今、
0:50:16	対象。
0:50:17	選定しました。
0:50:23	年のカミヤです。少し補足させていただくと、
0:50:26	カイダさんおっしゃられたように、確かにこの本件の1件に関して言うと、発見資料の作成位置なんだけども、ということではあるんですけども一応野瀬がご説明した通り、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:50:39	女性の観察もこうコアから切り出した資料をでやっていますので、そこを一応類似しているだろうということでもまず対策の中では、
0:50:49	我々ちょっとそこも幅広くかもしれませんけども派遣資料と、条線観察位置のこの二つの調査データに関して、
0:50:58	まず、チェックをしていこうというふうにやってございます。
0:51:04	その上で、原因が特定されてですね、是正措置に行く段階でですね、その原因によってはですね、
0:51:14	他の、この条線とか薄片だけじゃない他の方も、その原因だったら影響してんじゃないかと、というようなことになればですね、是正措置の方で、
0:51:24	加えてですね、水平展開というか、チェックというか、というふうな流れで取り組んでいこうという考えで今はおります。以上です。
0:51:36	甲斐さんわかりましたじゃちょっと今この2ポツのところですね今、資料作成しているっていう。
0:51:43	ただだとちょっとその供養は取り出したりして、別の作業で何か間違えは入りやすいから。
0:51:51	油井ところがなかなかこれだけだと読み取れないので、
0:51:55	これもあれですねちょっとこの二つを今選んでやってるっていうところとM a a S今神谷さんおっしゃったようにどう、何か考えていることがあるならば、ちょっと
0:52:08	どっかにわかるように記載をお願いしたいんですけど、そこ、よろしいですか。
0:52:15	県連カミヤです。承知しました検討をいたしたいと思います。
0:52:21	はい甲斐です。
0:52:23	これただ、確認だけになりますけど、
0:52:27	今確認してる薄片っていうのは大体、
0:52:31	どのぐらいの数になるのかとか、あと、
0:52:35	そのすべてって書いてあるんですけどそれが、すべてっていうのが、何なのかっていうのが気になってまして、10行なのか、68行なのか。
0:52:45	68以外にも実はボーリングってたくさんあって、
0:52:50	すそれも含めるのかとか露頭の露頭から取り出した。
0:52:54	薄片とかそういったのも、
0:52:57	含める要はつくった薄片すべてなのか、何かこう、ある範囲を決めてやってるのかっていう

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:53:06	そこのすべてのところ、
0:53:08	これはちょっと確認だけなんですけど教えていただけますか。
0:53:21	日本原子力発電の野瀬でございます。
0:53:23	江藤。一応ここの対策で今書いているのは、今水平展開として今までK断層の連続性評価として、今回確認しましたって言った10行とK断層。
0:53:37	で、の資料の中で作った薄片と条線。
0:53:42	そこを対象にしております。
0:53:47	そうですね116。
0:53:49	116ヶ所。
0:53:56	長生ん。
0:53:59	条線もそのぐらいですか。
0:54:03	はい。カイダですわかりました。
0:54:07	ちょっと今、だからさ、すべてっていうのは一応そのK断層の延長の10行。
0:54:14	が中心で、それプラスアルファ何か、K断層の連続性の資料に出てくるものが全部なのかそれ。
0:54:23	10個だけなのかっていうところなんですけど。
0:54:28	日本原子力発電の野瀬でございます。K断層自体のとらえてボーリングからも薄片作ったりとかしているのでそれも含めてですねボーリングだけじゃなく、ボーリングというか、
0:54:41	その否定するための10本だけじゃなくて、K断層をとらえている方の、
0:54:47	薄片。
0:54:48	とか露頭、そういうのも含めての数としてですね、なので系断層の連続性評価に使ってるデータっていう言い方、10本プラス系っていう、
0:55:01	のを対象に今しております。
0:55:08	カイダですわかりました。そうするとK断層をとらえてない10行っていうのは一応とらえてないっていう、位置付けだと思うんですけど。
0:55:19	とらえてる10行っていうのは、
0:55:22	例えばとらえてるボーリング孔っていうのは、
0:55:26	今まであんまりこの
0:55:30	性状一覧表とカニワ行ん出てきてはいるんですけど、
0:55:37	何て言いますかね。
0:55:39	それがどういうボーリング効果っていうのとか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:55:44	柱状図とかっていうのは、
0:55:47	これまでそこまで何かできてきてん。
0:55:51	なくて場所は示してあると思うんですけども、
0:55:55	そこも含めて今こうされてるという、
0:56:00	それは今まで
0:56:03	だから、去年の
0:56:08	10月までのトレーサビリティで確認した範囲それよりも広い範囲を今や ってるという、
0:56:15	ことになるんですかね。
0:56:18	あれは10行かなと思ってたんですけど去年、
0:56:22	銀聯のカミヤでございます。
0:56:25	もしお手元に、12月9日の審査会合の資料の、
0:56:36	資料1-2。
0:56:39	調査データの確認状況についてという、
0:56:42	ことをご説明しているものが、資料1-2ですね。
0:56:46	でこの中で、今までですから、
0:56:50	開いていただいて2-3ページに、
0:56:53	二つ目の四角のところに、完了しているデータということで、※の2に ですね、K断層とK断層の南方延長にある10行のボーリングに関わる データと、
0:57:07	いうふうにご書いてございまして、調査位置図を図-1図の2に示すとい うことで、
0:57:13	ちょっとおめくりいただいて、
0:57:15	2-5ページが、
0:57:17	これはK断層の南方延長の10行ですね。
0:57:20	お示ししております。
0:57:25	それとその次のページに、2-6ページに、
0:57:31	K断層を確認しているD湾トレンチを中心とした、
0:57:38	詳細チーズをお示ししております、
0:57:41	ここで、K断層をつかまえているボーリング、
0:57:48	或いはK断層を観察している露頭を、の名称を記載しております。
0:57:57	ですので先ほどのすべてと言っていたのはこのK断層側のこちらが一の 例、コアであるとか露頭から薄片試料を作っているところの範囲を、
0:58:09	まず含んでいるということでございます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:58:16	はい。規制庁の甲斐です。わかりました一応だからすべてっていうのは10行。
0:58:21	に出てきた際たいと。
0:58:23	t 湾トレンチの辺りで、K断層をとらえた、
0:58:28	ものと、
0:58:30	それはだから、
0:58:33	K断層とらえ竹井断層の部分だけなんですか、それともK断層以外にもそのボーリングで出てきてる。
0:58:41	何とか他の破砕体も入ってるのか、ちょっと細かいところではないですけど、それは言ってるんですか。
0:58:49	原子力発電ノセでございます。
0:58:52	そちらにつきましては経営だけになります経営もとらえてる。
0:58:57	もう、
0:58:58	細部、
0:59:02	わかりました。ちょっと、
0:59:05	今回すべてっていうのは、10行にあるボーリング破砕部すべてと、
0:59:12	その他土肥湾トレンチの辺りでK断層とらえ武井断層の薄片ということで、わかりましたじゃ、それがすべてだっていう、
0:59:23	わかりましたちょっとこういうの多分来んな、すべてなんだって、聞く人も、うちの中でもいいと思うのでちょっと、
0:59:31	細かいところですけど。
0:59:32	確認をさせていただきます。
0:59:36	よろしいでしょうか。
0:59:38	県連亀井です。
0:59:40	ちょっとその点も資料直すときにですね、検討させていただきたいと思えます。
0:59:46	そうですね、ちょっと数のすべてっていうのは何かっていうのは対象をちょっとこう書いておいていただいた方が資料見たらみんなわかるので、
0:59:56	ちょっと時間がなかったらしょうがないですけど、
1:00:01	何か図にあれば、もうちょっとわかりやすいかもしれない配置配置図のところ、事故の実行とかD案トレンチの辺りの、
1:00:11	この辺りのやつとかっていうのは、ちょっとそこは時間との兼ね合いもあるんで、お任せしますけれども最低限ちょっとその、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:00:18	どういふもんだっていふのをここに記載をしておいてください。
1:00:45	規制庁のミヤワキです。
1:00:48	ちょっと具体的な内容。
1:00:51	もう確認したいんですけども、
1:00:54	3 ページのこのコア写真ですね。
1:00:59	この
1:01:01	一番下の写真の一番左の
1:01:05	あきまへん作成位置というやつなんですけども、
1:01:10	へえ。
1:01:12	この水色の、
1:01:14	ところの割れ目が間違えてたという。
1:01:17	赤のやつが正しい断層で、
1:01:22	このは正しい断層については当初から、
1:01:27	閉認識。
1:01:28	これは認識してたということで間違いはないですか。
1:01:34	この 1、2、
1:01:36	正しい断層があると。
1:01:39	日本原子力発電の野瀬でございます。
1:01:42	サッカー、
1:01:43	が正しい最新活動面、
1:01:47	であるというのは、
1:01:48	そうですね等、当時、
1:01:53	から
1:01:56	わかっていました。
1:01:58	で、
1:01:59	条線はこの赤のところであつたんですか、それとも水色のところの炭素 じゃなかつたんですか。
1:02:06	日本原子力発電野瀬でございます。
1:02:08	挑戦は赤のところ、観察をして、
1:02:13	おりました。
1:02:16	D、
1:02:17	これ一、そしたら、
1:02:20	困っ
1:02:22	断層のところで、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:02:24	割るっていうか、
1:02:26	ぱかっところ、
1:02:28	終わって観察したということになりますよね。
1:02:32	それはこれー、
1:02:35	右の、
1:02:37	閉キムラへん。
1:02:40	このカチカチに固めてるみたいなんですけどもそれ切った後とか、
1:02:44	そういうのを見るとその痕跡が終わった後の痕跡がないんですけどもそれはどのようにして観察されたんですか。
1:03:04	すいません日本原子力発電野瀬でございます。
1:03:07	赤いやつをどうやって観察したか。
1:03:09	いいですかね
1:03:14	条線を、この赤いところで、はい。
1:03:17	観察されたっていうことはこれはあって、わかって終わって監査されたと思うんですけども、
1:03:23	その痕跡っていうのは、
1:03:27	どこを見たらわかるんですか。これ、ちょっと下にもう組み合わせて今、
1:03:33	1一定になるようにしてるんですけど、テープでこう止めてるだけなので、これ外すとこの、
1:03:39	この右下の三角っぽいところはポロってこうとれる状態に、
1:03:46	なってます。
1:03:52	これ話せば、それがわかるということですね。
1:04:02	囲みの一番右側の、この赤の線を割ったやつは切った後に、
1:04:09	この赤のところがその最新面。
1:04:12	だという。
1:04:14	説明なんですけども、
1:04:16	何かそれらしいところにせん断面とか割れ目とか何か、
1:04:21	あるように見えないんですけどもこの写真だと、床、この位置で間違いないということよろしいですか。
1:04:31	日本原子力発電野瀬でございます。
1:04:34	はい。
1:04:37	衛藤。
1:04:40	一応、ここに、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:04:42	書いたように一応、コアとの観察と対比してるのこの面においても、 細粒分
1:04:52	が写真でわかりにくいのかもかもしれないけどこの部分が細粒部分布して ると。
1:04:58	いうことで、
1:05:00	この1 赤い矢印の1 を、
1:05:03	土地が最新活動面になるというふうに確認しております。
1:05:11	もうちょっと何かわかるように拡大して、
1:05:15	最新面。
1:05:17	これだっていうのわかるできないですかね。間に合えばいいんですけ ど。
1:05:22	羽藤だから、
1:05:24	この
1:05:27	このコアって、基本的に、
1:05:31	将来的にも
1:05:35	またこれ、切り刻んでいくかと思うんですけども、ちゃんと証拠を残し ていただけるということでよろしいんですかね。
1:05:44	我々が確認していても、
1:05:46	確認できるような状況。
1:05:49	で保存していただけるということでよろしいんですか。
1:05:59	ちゃんと正しいところで、
1:06:03	薄片を作ってるのかというの我々が実際に見て確認できる。
1:06:08	に残していただけるのかということ。
1:06:21	今おっしゃられたよう再作成した位置がきちんと、ここで言ってる、最 新活動面で取れてることの確認ができるような資料を残してくださいね っていうご指摘ということですよ。
1:06:34	もちろんそうなんですけどもそれ以外にも正しい方向で来られてるかと か、
1:06:40	いろいろ確認ちっちゃい子の中で確認すべきことはいくつかあると思う んで、
1:06:49	これをちゃんと
1:06:51	保存しといてもらいたいというのがうちの希望なんですけども、
1:06:58	日本原子力発電野瀬でございます。はい。衛藤。
1:07:03	長。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:07:04	今ですと、切る前に、どこでこう起きるかっていうのを残した上で、
1:07:11	記録に残した上で規定で、
1:07:15	このものも、一応、
1:07:18	とっきますので、
1:07:22	一応確認できるように配布したいと思います。
1:07:27	お願いします。
1:07:29	それからあと一つ、
1:07:35	この薄片は、作り直されるということ、
1:07:40	なんですけども、ちょっと6ページ見て、
1:07:43	疑問に思ったんですけども、
1:07:46	ここの赤四角のところ、
1:07:48	派遣の写真ですね。
1:07:51	下のところの最新面付近。
1:07:55	角田伊井。
1:07:58	して観察した結果が、
1:08:01	示されてくるんですけどもこれ、ちょっと見ちっちゃくて見づらいですけど、
1:08:08	RONEっていうのは下線の部分が判読されてるんですけどもこれは、どうしてこれRONEというふうに判読したんですか。
1:08:33	わからすぐ返答できないのであれば、確認してご回答ください。
1:08:44	日本語ではこれですけど若狭宗、どういうはんき判断で古賀は面だとかPマークっていうことをやったってことわかるような、
1:08:54	にご説明できるような資料、
1:08:56	はい。わかって、
1:08:58	わかりました。はい。
1:09:01	はい。
1:09:03	よろしくお願いします。
1:09:06	以上です。私から。
1:09:20	今宮木さんのご指示わあ、私は今回お出ししてる資料に関して、わかりにくいところなのでそれをきちんと補足。
1:09:30	するようにというご指示なんですけど、それは今回の
1:09:35	今回不適合のですね、の資料の中で、それを次回の審査会合の資料でお示しするという事なのか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:09:46	或いはいずれはこれですねこの全部赤になってるという方はこれを作成し直しますってということなんですけど、作成し直した上で、それがその審査の時にですね、
1:09:58	それをきちんとわかるようにお示しするということなのかそれ我々、どちらと解釈したらよろしいでしょうか。
1:10:30	だから、
1:10:33	今回の
1:10:34	やつでいいです。
1:10:36	次、
1:10:38	ね、ちょっと私の言い方が悪かったかな。
1:10:49	甲斐カイダです今回はちょっと急遽、こういった間違いがありましたということ、どちらかという、報告を受けて、事実関係を確認させていただくってところの趣旨で、
1:11:01	会合をやりたいなと思ってますので、
1:11:05	現状今、ちょっと今今日確認させていただいたところ今懸念してるってところはお伝えしましたけれども、
1:11:13	この資料に、じゃあ来週、また反映してくださいってところではなくて、そのおってそういったところを今後確認していきたいので、
1:11:24	それまでちょっとちゃんと準備しておいていきたい、いただきたいなところで、ここ検討、準備等進めておいていただきたいんですけど、それでよろしいですか。
1:11:34	齋藤です承知いたしましたご趣旨理解いたしました。はい。ありがとうございます。
1:11:43	規制庁の大井でございます。私の方からちょっと結論に向けて、結局、
1:11:50	今日説明の中で、1ヶ所だけじゃなくて、間に、この残り2ヶ所見つかったってことですが、
1:11:57	ちょっとですね資料上例えば、その2ヶ所加えられるという説明、まず、説明の中でもあったかもしれませんが、
1:12:08	むしろそういうふうに変更されるということで、
1:12:11	よろしいでしょうか。要するに3ヶ所になった3ヶ所は、今週末まで少し確認は続けられると思いますが、その最新版を、
1:12:19	で提示されるということでよろしいですか。
1:12:25	原電の神谷でございます。はい。追加で確認した結果を踏まえて追記をしたいと思います。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:12:31	はい、わかりました。であればその2ヶ所についても、資料をエビデンスっていうかその該当箇所っていうのをつけられる予定でしょうかそれともこの、
1:12:42	1ページ目2ページ目だけで、少し書くということにちょっと月曜までの準備もごさいますのでちょっとその辺は、
1:12:51	今の現時点なのか、お考えをお聞かせください。
1:12:55	県連の神谷でございます。
1:12:58	今まさに並行しての原燃としても確認をしておりますので、
1:13:04	確認中のその2ヶ所についてもですね3ページのようなものを、
1:13:12	つけられるか。
1:13:13	どうかも含めてちょっと検討させていただきたいと思います。規制庁の大井です。私個人の考えとしてはそこもなんつうかね、できる範囲でっていうか
1:13:24	この3ページは、新たに作成されたものだと思いますので、ちょっと今回の介護、
1:13:31	に向けてっていうのはちょっとどうかなとは思うんですね。要するに、
1:13:36	衛藤線、
1:13:39	ちょっとでもそれってその点でもう1点質問なんですけどその2件というのは、この数、まず1099回の、この157ヶ所の、
1:13:49	に、
1:13:50	当たるものなんでしょうか。
1:13:53	元のカミヤですけど、ちょっとその点も含めてですね、確認中なんです。含まれてる、今回の最初の1件目のように含まれていたんだけどっていうものなのか。
1:14:07	丸タストーンってし正しいほうにいっちゃっていたら、表にないので、それ
1:14:12	完全につい項目として追加になるというものに、
1:14:16	なりますし、はい。
1:14:18	あとわあ、ちょっと冒頭の説明の中で他にもその、
1:14:23	誤記修正みたいなものもですねちょっと見つかっていてちょっとその辺も確認しているので、
1:14:29	その辺がですね、審査会合の資料としてお出しする以上はですね、きちりと、
1:14:35	確認をしないといけないので、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:14:38	数値的なものとか場所的なものであれば終わりたいですね確認はできるんですけど、
1:14:45	3ページみたいなものの形できっちりと、どうかっていうところはちょっと集IIの状況でですね、検討判断を
1:14:55	したいなと思ってるのは正直で今現状でございます。
1:15:00	はい。お考えは、わかりました。
1:15:07	ついでになんですがこの原因分析っていうところも今週末をめどに調査、
1:15:14	やっていただくというご発言ありましたけど、それも要するに調査中であると今書かれてますが、それも少しくう、
1:15:23	それに応じて、
1:15:24	少し小内容が変わるっていうことでしょうか。それとも、この
1:15:29	その辺ちょっと、
1:15:30	見直しをお知らせいただければ。はい、原電の神谷ですけども、今の2、2ページの(2)に、
1:15:38	ついてはですね現実今調査中としか書いてないわけですね。ちょっとこういう観点で検討してるっていうことだけを書いています。
1:15:47	冒頭お話したように
1:15:51	今回の1件について言うと今週末までに原因をきちんと把握しようとしてたんですけど、追加にありましたので、そこまで含めると、ちょっと週末まではですねなかなか厳しい状況かなと思っていて、
1:16:04	なかなかまたここも中途半端な原因をですねお示しをするというところも、
1:16:12	本来はきちんと原因を特定してですね例えば共通的なものがあるかないかとかと含めて是正措置とかっていうふうな流れになっていくと思うので、その辺の状況によっては原因をですね、
1:16:24	どこまで書くか、確認しても、
1:16:28	ちょっと
1:16:29	今この時点だとちょっと、
1:16:31	悩ましいところであります。
1:16:34	ご説明の中でも、そういう発言があったという、今ちょっと思い出して、すいません再確認でした。はい、わかりました。
1:16:48	根井。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:16:49	今回 17 の審査会合ってというのは割と特別通なイメージを持っておりまして普通こういったミス。
1:16:59	不適合があった場合にわあ、それを我々の方できちんと原因、究明して対策考えて、自制措置まで水はまあまあ再発防止までやって、
1:17:10	その上で資料としてお出しをしてその時のことを、何があったのかということ、すべて詰め開きにして、ご説明すると。
1:17:19	というのが普通のやり方かと思うんですけども、今回特に 11 日ということなので、我々それに向けて準備をしてるんですけども先ほど神谷も申しましたように、
1:17:30	こういう不適合管理というのは、まさに生き物でございますので、今日まさにこれ進んで、
1:17:38	いるわけなんです類似箇所の点検とかですね。
1:17:43	そういったところで時々刻々をです新しい話ができたり新しいことがわかったりとかしていくもので、それは 13 日の断面でお出しすることはお出ししますけれども、
1:17:55	そのあともさらに私どもの業界の作業が続いてきますので、おそらく 11 日までには、また新たに何か原因究明が進んだりとかですね。
1:18:09	或いはその対策の我々の考え方息子を進んだりするん。
1:18:14	と思ってるんです。
1:18:16	そういったところは多分重心ちいの段階では、口頭で、
1:18:21	ご説明差し上げればいいのか、或いは例えば、13 日にお出しするものを、その時の進捗に応じて、もう 1 回出し直すっていうことになるのか。
1:18:34	その辺はどのように考えておいたらよろしいでしょうか。
1:18:39	すいません。
1:18:42	はい。規制庁の大井です。
1:18:44	見つかった箇所って事実関係は、その最新のものを載せるべきだと思いますが今おっしゃって、おっしゃって、おっしゃられたように対策原因是正措置等はですね、まだ時間がかかることっていうことも踏まえて、
1:19:00	何ですかねその時間、
1:19:02	正確なものなので、13 日の時点とか、17 日の時点の、
1:19:10	なんていうか、要するにこれ以上に何かこう書かれることはないかなというふうに私は思います。
1:19:31	話します。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:19:32	すいませんちょっと今ははっきり言えません。いえませんでしたけど、是正措置とか、その新しいものは不要でございましたら 13 日の断面で、オーダー支出、
1:19:42	するというところでよろしいということでしょうか。
1:19:45	事実上今、我々のスケジュールが言ってもそれ間に合わないのですけれども、
1:19:51	はい、原因に関しては先ほど大井さんがおっしゃったように、
1:19:54	或いはカミヤの方から回答したような形で、13 日までには少し、
1:20:01	ある程度な、書けるところは書きたいと思ってるんですけども、
1:20:07	規制庁が多いですけど神谷さんからのコメントで、3ヶ所増えたということで、原因についても、と、
1:20:16	調査中というものになるというのは今と思ってたんですけどちょっと違うんですが、基本的には調査中であります名越植田ので、その中でも
1:20:26	推定原因みたいなものが、もし書けたら書き込むのが、我々としても適切なのかなと思ったんですけども、そうではなくて、やはりよろしいということですね。
1:20:38	すいませんちょっと混乱させて申し訳ないんですけど、
1:20:48	あのカイダですけどもちょっと今日さっきのお話ですと、ちょっとまだ場所もよくわかってないとか、運動の効果もわかってないというところで、
1:20:58	果たしてイメージしてたのは少なくとも、
1:21:03	提出時点で最新の状況として、ここ高校ん何項目、どういったところで、また新たに見つかっているので、
1:21:14	これについての詳細を確認中ぐらいの、
1:21:18	一応ここに資料に上げてくるぐらいかなとは思ってたんですけども、
1:21:24	多分それが詳しい説明をこれから
1:21:27	原因分析とか、この何、3 ページみたいな資料、
1:21:33	果たしてできるできるんならんとしたんですけども、
1:21:37	できるんですかね。はい。すいません。ちょっと私の言い方が申しわけなかったことですけども 1ヶ所についてはですねそこそこ
1:21:47	今原因分析部分分析とか推定原因の方もいろいろ検討中ではあるので、ただこの新たに出てくるものに関しては、まさに出てきた話を聞いたばかりなので、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:21:59	それは全くその通りで、マニュアルとは思ってないんですね。ですからそういうのをまとめて調査中という形になるのが適切かなと思っておりますはい。
1:22:11	はい。
1:22:14	レイの神谷です。原電側ばかりであれですけど、
1:22:17	もうちょっと整理すると、仮に今回の1+2だとすると、その事実関係については少なくとも場所とか数は、本文中に記載、きちんと
1:22:29	記載する必要があると。加えて追加の2ヶ所についても、3ページのようなのが、
1:22:38	13日までにきっちりとできるのであればそれはあった方がわかりやすいだろうと。
1:22:44	いうこと。
1:22:46	無理して、変なものというよりはもしできるのであればそれ、
1:22:51	あった方がわかりやすいだろうということ。
1:22:53	で、本文に書いてある、不適合管理のところは、
1:22:59	現状の記載ぐらいでもそこは
1:23:03	支障ないと。
1:23:05	こういう理解でもよろしいですかね。その原電側の問題なんですけどなかなかそこまで、13日までにはプラス2件ということであると、原因調査のところも、ここからなかなか追記するということが、
1:23:19	不確定なところもあるのでと。
1:23:22	いう。
1:23:24	整理。
1:23:25	理解でよろしいでしょうか。
1:23:29	はいカイダです。そうですね今おっしゃったように、まず本部の方でいくと少なくとも今本文に書いてあるのは、便127B-1の、
1:23:40	74.3、今日説明いただいたところ、これから出てるんですけども、
1:23:47	ここで不適合管理がもう今どうなってますなんていうのは少なくともこの今、今日説明いただいたやつですらちょっとまだ手つけてあるところってということで、それを何かここで詳しく説明していただくことはもう考えてません。
1:24:02	なので、ですがちょっと、少なくともこの本文の方のどこかに、その提出される13日時点で、今、ここ何項目、どこにどういうものが、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:24:13	見つかってますぐらいのことがわかるような記載をどっかに入れておいて、
1:24:18	それでそれ以降、また、生き物っておっしゃってたんですけども、17日までの間に何か見つかったらそこでまた何か途中で資料入れ帰りとかはしなくて、
1:24:31	提出時点でこうだったんですけども、それ以降こういう状況、もし変化があれば、そういった説明をしていただくという形で、
1:24:39	対応していただきたいなと思いますんで、
1:24:42	3ページみたいな資料、これはもう本当に、
1:24:46	の時間との兼ね合いで、
1:24:49	あればこしたことはないなという。
1:24:52	ところなんですんで、
1:24:54	趣旨としてはやっぱり
1:25:00	新たに、
1:25:02	うん、正しいと思ってたところにもやっぱりちょっと新たに見つかったというところを今回こう、
1:25:07	なんていいますか公開の会合で、説明していただくっていうところが、
1:25:12	オオイ出身なので、それが中身がどうだったんだっていうのを1個1個全部こう、そこでこう、
1:25:20	うん。深くそこで議論するというよりはそういった、
1:25:24	ことがあったんだというところを踏まえて、どうするんだっていうところを議論したいと思ってますので、
1:25:30	なので3ページのやつは、
1:25:33	本当の時間との兼ね合いで、
1:25:35	なければいけませんし、あればあったです。
1:25:39	いいんですけど出す以上はちょっと間違えん間違いがないものとか、ちゃんと社内で、
1:25:44	しっかり行んもんだものを出してもらわないと困るのでそこはちょっともう、
1:25:50	お任せです。
1:25:53	原燃の上出さん。
1:25:55	承知いたしました。
1:25:58	共通の理解できたと思ってます。ありがとうございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:26:02	以上です。私から先ほど質問した点も、理解できました。どうもありがとうございました。すいません。
1:26:19	じゃあ、ちょっとそろそろ時間もあれなんですけれども、
1:26:23	ちょっと最後1点だけ確認したいんですけど工程はちょっとまだどうなるか分かんなくて、今、
1:26:30	当日までに工程がまたこれより詳しいものになるかっていうと、やっぱり、
1:26:35	今みたいな書き方なんですかね、進捗を踏まえて今後提示という形で、ことでよろしいですか。
1:26:49	現在のカミヤです。17日時点も、基本的にはこういう状況かなと。
1:26:56	思ってます。はい。申し訳ありません。
1:27:00	はい、わかりましたじゃその辺り誰かなんかそんな。
1:27:05	口頭で聞くかもしれないですけどその時点で、
1:27:09	紙はなくてもわかることがあればご説明いただくことになるん何かわかる範囲で、
1:27:19	回答いただきたいなと思いますんで、無理なら、ここ無理だということなんですけれども、この資料はこういう所、これでいくということは確認しました。
1:27:31	はい。県連カミヤです。承知いたしました。
1:27:36	それでは、こちらからの確認はないん。はい。
1:27:43	一通り確認しましたので、あと工程等につきましても工程と加工の予定も、多分この議論の中で出てこうだと思いますので、
1:27:55	何かそちらの方で今日通して、
1:27:57	確認等ありますか。
1:28:05	日本原子力発電の伊藤でございます1点だけ確認ではないんですけどちょっと同じこと言うかもしれないですけど、サイボー等の方で不適合が何が不適合かってご確認されたかと。
1:28:17	思いますが我々は、薄片、その誤った位置で撮った薄片だったり、それを元に作った設計資料だったり審査資料だったり不適合の対象で、
1:28:28	それをなぜそうなったかというところで、新しいプロセスを、
1:28:33	踏んだけど、誤った審査資料出してしまったので、まだそのプロセスについて検証して
1:28:41	是正処置を検討すると、そういうそういう趣旨でおそらくしゃべったと思うんですけどちょっとニュアンスが、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:28:51	もし違うように伝わってたらまずいと思ったんでちょっともう1回だけ、
1:28:56	念押しさせていただきました。カイダですありがとうございます。一応そういうふうに取り取ってまして間違ってたけども、それを見つけられずに、正しいものとして、
1:29:06	出したというところを不適合として考えて今されてるということで、承知してます。すいません、不適合なのはその誤った資料が、不適合の対象で、
1:29:17	その是正処置を検討するそのプロセスをしっかりと見ますっていうことでございます。
1:29:23	ちょっとすいません同じこと言ってるかもしれません。資料が不適合でそれに対して是正処置をされてると。はい、わかりました。他よろしいですか。
1:29:33	原燃の神谷です。当社からはございません。
1:29:37	はい。それでは今日のヒアリングは終了したいと思います。お疲れ様でした。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。